

## スクリーン幕面についてのご注意

- ホワイトボード専用のマーカーをご使用ください。油性・水性ペンでは絶対に書かないでください。
- スクリーン幕面に書いたまま長時間放置しますと消えにくくなる事があります。イレーザーで消えない時は、水拭きしてください。それでも消えない時はアルコールをつけた布で拭き取ってください。
- 手の脂分が幕面に付着すると消えにくくなる事があります。
- 極端に早書き・早消しするときれいに消えないことがあります。

## お手入れについて

スクリーンに汚れが生じた場合は、水を含ませたやわらかい布で十分に絞り拭き取って下さい。その後、乾いた布で水分をよく拭き取って下さい。(汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、十分に絞り拭き取って下さい。必ず洗剤は水を含ませた布で完全に拭き取って下さい。)

※ベンジン・シンナー等の油性のものや、金属などの硬い物を使用した場合、生地破損の原因になりますので、絶対に使用しないで下さい。

## 製品仕様

| 品番       | 画面寸法(mm)  | 外形寸法(mm)   | 主要部品材質   |
|----------|-----------|------------|--|
| KCM-WX70 | 1520×1140 | 1612×72×70 | ・スクリーン生地/<br>PETフィルム・フッ素樹脂・マグネット<br>・スクリーン本体ケース/<br>アルミニウム |
| KCM-WX72 | 1800×970  | 1892×72×70 |  |
| KCM-WX84 | 2027×1140 | 2119×72×70 |  |

## 保証書

保証期間 **1年間**  
ご購入日より

|                           |       |      |
|---------------------------|-------|------|
| 品名・形式<br>マグネット式スクリーン KCM- | 販売店   | ご購入日 |
| お名前                       | ご住所 〒 | ご連絡先 |
| お客様                       |       |      |

## KIC 株式会社 ケイアイシー

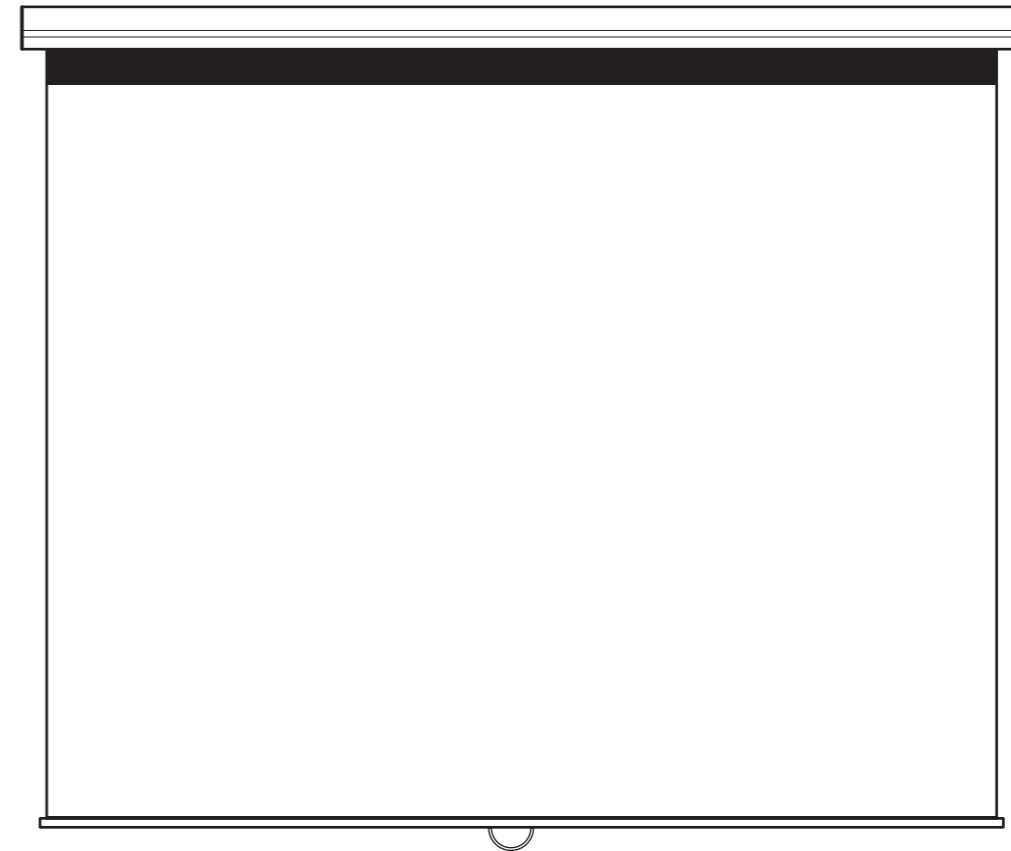
- 東京営業所  
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-3 川辺第2ビル  
TEL.03-3357-7195(代) FAX.03-3357-9365
- 大阪支店  
〒550-0014 大阪府西区北堀江2-2-17 ビジネスゾーン北堀江  
TEL.06-6536-4114(代) FAX.06-6536-4118
- 名古屋営業所  
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-25-17  
TEL.052-231-1447(代) FAX.052-231-1448

販売店名

KIC  
KIC PRODUCT MANUAL

# 取扱説明書

## KCM (マグネット式スクリーン)



このたびはお買い上げいただきありがとうございました。  
ご使用前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保存してください。  
万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたときぎっとお役に立ちます。

## 安全のために

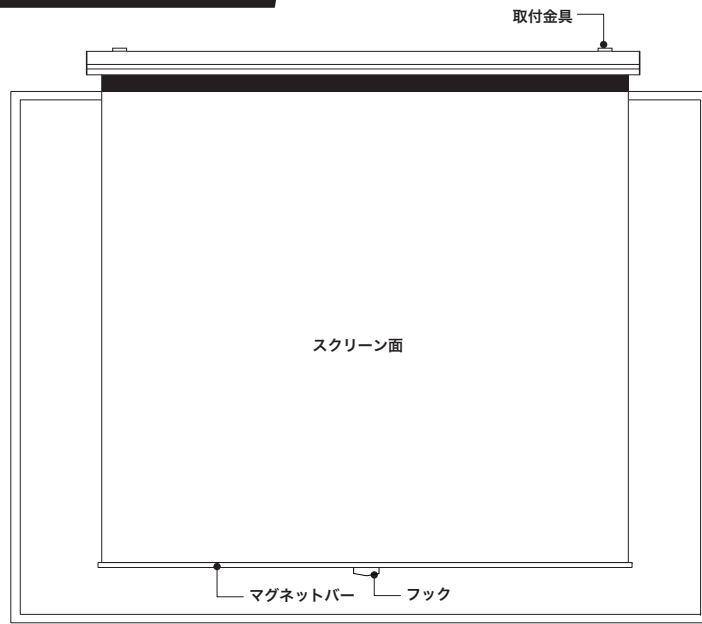
製品は安全に十分配慮して設計されています。しかしまちがった使い方をすると、火災や人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次の注意事項を必ずお守りください。

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  | タッピングビスの長さ及び太さ、取り付ける天井の場所の強度を十分確認し、必ず強固な取り付けをしてください。 |
|  |  | ご使用後は、必ず、スクリーンを収納してください。                             |
|  |  | 部品、製品を分解しないで下さい。誤動作の原因になります。                         |

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | スクリーンを昇降させる際には、周りに人や障害物がないかを十分に確認してください。  |
|  |  | お子様がスクリーンを操作したり、スクリーンを使って遊ばないように注意してください。 |

株式会社 ケイアイシー

## 各製品の説明



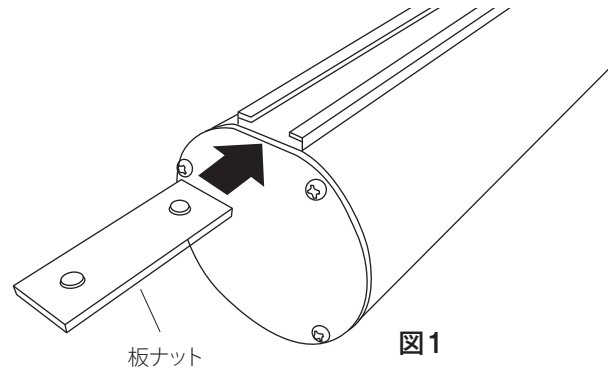
| 取付部品の一覧                  |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| スクリーン本体...×1             | 取付金具...×2               |
| トラスタッピング...×8<br>[M4×30] |                         |
| 板ナット...×2                | アプセットP=3...×4<br>[M5×8] |
| 引き下げ棒...×1               |                         |

## スクリーンの取付方法

**注意** スクリーンの取付作業は必ず二人以上で行ってください。

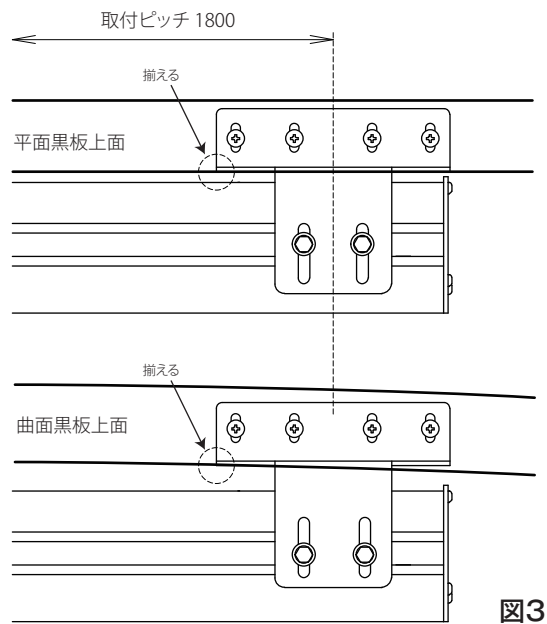
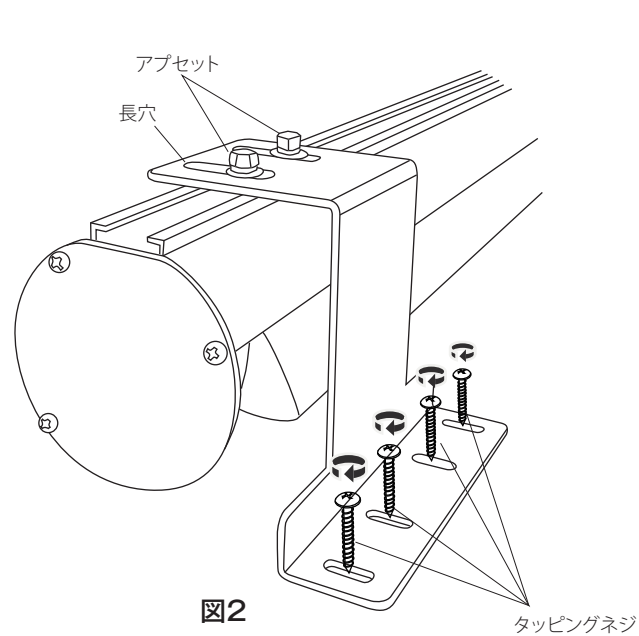
### (1) 板ナットの取り付け

板ナット(2枚)を図2のようにスクリーンケースの上部溝に挿入します。



### (2) 黒板への取り付け

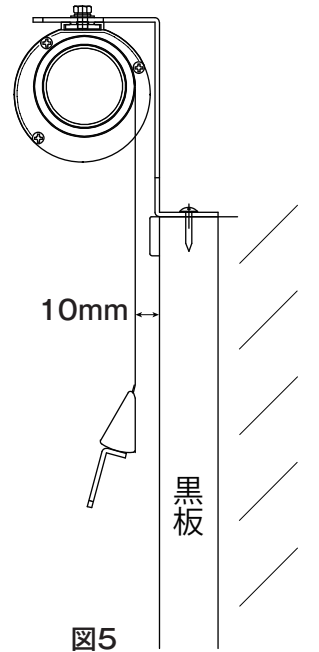
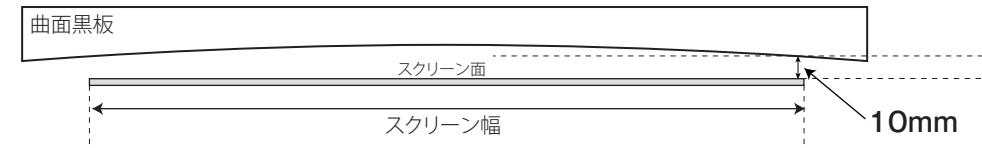
黒板の上面に取付金具を左右の取付ピッチを1800mmで位置決めし、タッピングネジ(4×30)4本でしっかり固定してください。曲面黒板の場合は下図3のように金具の内側の端を黒板上面の端に合わせて位置決めします。



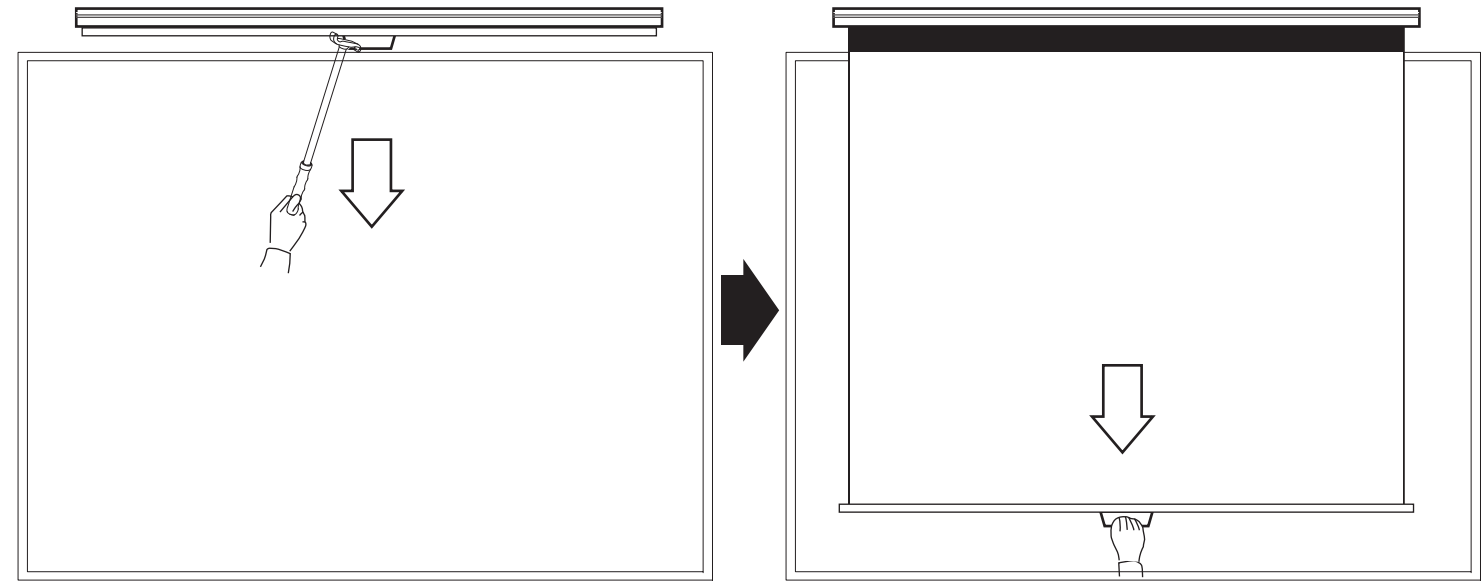
### (3) ケースの取付位置調整

前項(1)で挿入した板ナットに取付金具をアプセット(M5×8)2本でしっかり固定してください。平面黒板の場合、スクリーンを降ろした際にスクリーン面と黒板との間隔が10mm程度(図5参照)になるように取付金具の長穴の位置で調整し、固定してください。曲面黒板の場合、スクリーンの端位置のスクリーン面と黒板との距離が10mm程度(図4参照)になるように取付金具の長穴の位置で調整し、固定してください。

図4



## 製品の使用方法



### (1) スクリーンを引き下げる

スクリーンの引き下げには、付属のフック棒を使用してスクリーンを引き出し、フックを持ってスクリーン面を希望の位置まで軽く引き下げてください。(スクリーンは任意の位置で止まります。)  
※ストップシールの位置以上に引き下げないでください。

### (2) スクリーンのマグネット面を黒板に貼り付ける

スクリーンを希望の位置でロックをかけた後、スクリーンの中央付近を押しさえ、空気が入らないよう黒板に貼り付けてください。

### (3) スクリーンを収納する

収納するときは、スクリーン下部のフックを持ってスクリーンを黒板から全体的に剥がし、ほんの少し下に引き下げると巻き取り始めます。手もしくはフック棒を添えてゆっくりと収納してください。  
※収納時に引きすぎると、その位置でロックがかかり止まりますので、必ず少しだけ(2cm程度)引くようにしてください。

